

☆ 主な減価償却資産の償却率表(定額法)

資産の種類		用途	耐用年数 (H9年分まで)	償却率	耐用年数 (H10年分から)	償却率
建 物	木骨モルタル	事務所用	24	0.042	22	0.046
		店舗・住宅用	22	0.046	20	0.050
	レンガ・ブロック 又は石造り	事務所用	50	0.020	41	0.025
		店舗・住宅用	45	0.023	38	0.027
	鉄筋コンクリート	事務所用	65	0.016	50	0.020
		店舗用 住宅用	47 60	0.022 0.017	39 47	0.026 0.022

資産の種類	耐用年数	旧償却率	新償却率	資産の種類	耐用年数	旧償却率	新償却率
机・椅子等で接客業務用のもの	5	0.200	0.200	貨物自動車(ダンプ式)	4	0.250	0.250
冷蔵庫・洗濯機等これらに類する機器	6	0.166	0.167	貨物自動車(その他のもの)	5	0.200	0.200
給排水・ガス施設	15	0.066	0.067	普通自動車	6	0.166	0.167
<屋根等を改修した場合の耐用年数・償却率の考え方> 屋根等の建物本体と一体となっているものについては、建物自体の耐用年数に準じる。				ロードヒーティング(アスファルト敷)	10	0.100	0.100
				ロードヒーティング(その他のもの)	15	0.066	0.067
				パソコン	4	0.250	0.250

平成19年3月31日以前に取得した資産の計算 本年分の償却費⑥

・ 本年分の経費参入額⑧ = 取得価額① × 0.9 × 償却率④ × 償却月数⑤ / 12 × 専用割合⑦
(償却の基礎になる金額)②

・ 未償却残高⑨ = 取得価額① × 0.95 - 本年分の償却費⑥ (本年分の経費算入額ではないので注意)

☆ 計算例

減価償却資産 の名称・品目	取得 年月	取得価額 ①	償却の基礎 になる金額 ②=①×0.9	耐用 年数 ③	償却率 ④	償却 月数 ⑤	本年分の 償却費 ⑥=②×④× ⑤/12	専用 割合 ⑦	本年分の 経費算入額 ⑧=⑥×⑦	未償却残高 (本年分の償却費を引く) ⑨=①×0.95 -⑥
貨物自動車 (ダンプ式)	年 月	円	円	年		月	円	%	円	円
1年目	19・3	3,000,000	2,700,000	4	0.25	10	562,500	70	393,750	2,287,500
2年目	19・3	3,000,000	2,700,000	4	0.25	12	675,000	70	472,500	⑨=前年の⑨ -⑥ 1,612,500
3年目	19・3	3,000,000	2,700,000	4	0.25	12	675,000	70	472,500	937,500
4年目	19・3	3,000,000	2,700,000	4	0.25	12	675,000	70	472,500	262,500
5年目	19・3	3,000,000	2,700,000	4	0.25	12	⑥=前年(4年 目)の⑥ 262,500	70	183,750	⑨=①×0.05 150,000

※本年分の償却費が未償却残高を上回るため、未償却残高が本年分の償却費となる。

【未償却残高】 3,000,000 (取得価額) - 2,850,000 (取得価額の95%) = 150,000

※償却可能残高が0となるので、新たに取得価額の5%を未償却残高とする。

6年目	19・3	3,000,000	②=①×0.05 150,000	4			⑥=(②-1円) /5(小数点以下 切上) 30,000	⑦	⑧=⑥×⑦ 21,000	⑨=前年の⑨ -⑥ 120,000
7年目	19・3	3,000,000	150,000	4			30,000	70	21,000	90,000
8年目	19・3	3,000,000	150,000	4			30,000	70	21,000	60,000
9年目	19・3	3,000,000	150,000	4			30,000	70	21,000	30,000
10年目	19・3	3,000,000	150,000	4			29,999	70	20,999	1

【経費参入額】(3,000,000 (取得価額) - 2,850,000 (取得価額の95%) - 1円) ÷ 5 × 70% (専用割合) = 21,000

※6~9年目は小数点以下切り上げ、10年目は小数点以下切り捨て。

※未償却残高が1円になるまで償却する。

平成19年4月1日以降に取得した資産の計算 本年分の償却費⑥

・ 本年分の経費参入額⑧ = 取得価額① × 定額法の償却率④ × 償却月数⑤ / 12 × 専用割合⑦

・ 未償却残高⑨ = 取得価額① - 本年分の償却費⑥ (本年分の経費算入額ではないので注意)

☆ 計算例

減価償却資産 の名称・品目	取得 年月	取得価額 ①	償却の基礎 になる金額 ②	耐用 年数 ③	償却率 ④	償却 月数 ⑤	本年分の 償却費 ⑥=①×④× ⑤/12	専用 割合 ⑦	本年分の 経費算入額 ⑧=⑥×⑦	未償却残高 (本年分の償却費を引く) ⑨=①-⑥
普通自動車	年 月	円	円	年		月	円	%	円	円
1年目	19・5	2,000,000	2,000,000	6	0.167	8	222,666	50	111,333	1,777,334
2年目	19・5	2,000,000	2,000,000	6	0.167	12	334,000	50	167,000	⑨=前年の⑨ -⑥ 1,443,334
6年目	19・5	2,000,000	2,000,000	6	0.167	12	334,000	50	167,000	107,334
7年目	19・5	2,000,000	2,000,000	6	0.167	12	107,333	50	53,667	1

以後、未償却残高が1円になるまで償却する。